

南 区



櫻井神社

南区は、市域の南端に位置し、区域の西は和泉市に、東は大阪狭山市に、東南は河内長野市に接しています。

区域は泉北ニュータウンを中心とした計画的市街地とその周辺の農地・集落地、丘陵地などからなっています。

区域は、もともと泉北郡の泉ヶ丘町、福泉町でしたが、昭和30年代に堺市と合併しました。

区域の大部分は丘陵地形で、北部に向かって石津川、和田川などが流れています。また、区域の南部には貴重な自然環境が残され、市民が自然や農業とふれあうことができる「堺・緑のミュージアム ハーベストの丘」が整備されています。

この地域一帯は、古墳時代から平安時代にかけて須恵器の一大生産地で、その窯跡が多く発見されています。また、国宝の櫻井神社拜殿や、無形民俗文化財の「上神谷のおどり」などの貴重な歴史的・文化的遺産が受け継がれています。

南区役所

〒590-0141

堺市南区桃山台1丁1番1号

(総務課)

Tel 072-290-1800

Fax 072-290-1814

泉北高速鉄道 梅・美木多駅から

北へ約100m

構造：SRC

(地下1F・地上4F)

敷地面積： 8,483.07 m²

建築面積： 2,151.81 m²

延床面積： 7,869.69 m²

駐車場：第一駐車場 137台

第二駐車場 133台



面積 40.39 km²

人口 133,049人

世帯数 58,941世帯

(令和5年4月1日現在)



南区の特色・資源

- ・ 南区の南部丘陵は豊かな自然や農空間が存在しており、また、計画的に造成された泉北ニュータウンには、公園・緑地と一体となった良好な住環境が形成されています。
- ・ 国宝の桜井神社拝殿や須恵器の窯跡、無形民俗文化財「上神谷のこおどり」など、貴重な歴史文化資源を数多く有しています。
- ・ こども園、小・中学校、高等学校、特別支援学校をはじめ、様々な学部をもつ複数の大学や、主要3駅それぞれに図書館、泉ヶ丘駅には子どもの豊かな遊びと文化創造の拠点施設である「堺市立ビッグバン」などが立地しており、豊かな教育・子育て環境を形成しています。

堺市南区基本計画～みなみスマートビジョン～の概要

◆南区の将来像

自然とふれあい、人と人とのつながりを大切にする都市^{まち}
～豊かな緑空間と多様な都市機能が融合した「田園新都市」をめざして～

◆内容

- ・ 人口減少・高齢化、自然災害の発生、新たな感染症出現等による社会情勢の変化や新しい生活様式への移行、地域課題の解決に向け、区役所の機能強化を図り、近隣自治体と連携しながら、最先端の技術やサービスなどを活用した迅速かつ的確な対応が求められています。区民が将来に希望をもち、これからもこの地域で住みたいと願えるよう、今後の南区の将来像と大きな方向性を定めます。堺市南区基本計画は、区民と南区行政の共通の目標であり、関連部局の取組を含めた区政運営の基本方針を示すものです。
- ・ 南区では、未来型の区役所＝「スマート区役所」を掲げ、ICT等の最先端技術などを活用した生活の質の向上や地域課題の解決に向けた新たな取組を進めます。また、きめ細かな相談体制の充実などすべての人にとってやさしい空間の創造を推進します。区民の生活の質の向上を目的とした、「人」が中心、「区民」が主役である計画の推進により、誰一人取り残すことなく、区民の安全・安心な暮らしと健やかな成長、区の魅力を未来へとつなぐ、そんな社会をめざします。

◆堺市南区基本計画の構成

堺市南区基本計画 ～みなみスマートビジョン～

基本方針

1 ひとが絆を結び、安全・安心で
快適に暮らすことができる都市

2 ひとがいきいきと輝き、
健やかに成長することができる都市

3 ひとが未来へと紡ぎ、
魅力と誇りを育むことができる都市

重点施策

地域コミュニティの活性化

災害に強く安心して快適に暮らせる都市環境の形成

人権・多様性の尊重

子育て支援・教育環境の充実

健康で長生きできる社会の構築

市民の参加と協働による地域福祉の推進

「スマート区役所」の実現

地域資源を生かしたブランドの創出

魅力的な都市空間の創造

区行政の推進について

令和3年度から、区の実情や特性に応じた政策形成を進め、特色ある区行政の実現を図るため、区民や有識者等から意見を聴取する「区政策会議」を設置し、区行政を推進しています。